

中央市議会だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No. 49
平成30年5月1日発行

未来のたからもの

祝
入園式々場
中央市立田富第



特集 学校給食センター整備事業を追う

3月定例会で決まったこと	……P4
審議結果	……P8
市長の行政報告	……P9
一般質問に7議員	……P10
委員会レポート	……P13
6月定例会の予定	……P17
市民の談話室・編集後記	……P18

田富第2保育園入園式

一 整備事業を追う

平成30年第1回定例会で議決された 学校給食センター整備に関する予算

- 平成29年度一般会計補正予算(第7号)
の内、学校給食センター整備事業工事
請負費 2億4,000万円
- 平成29年度一般会計補正予算(第8号)
の内、学校給食センター整備事業工事
請負費 8億7,100万円



中央市学校給食センター外観(イメージ図)

今定例会におけるおもな質疑

問 建設予定地の東には一級河川の常永川がある。水害など災害への対策は。

答 ハザードマップを基に150年に1度の災害を想定する中で建物の高さなどを設定し災害対策を行う。

問 昨今、供給可能数が不足し給食センターを増築する事例があった。現状での本市の見通しは。

答 3000食の供給が可能な施設を計画している。現在の小中学校の児童・生徒数は約2500名、教職員等が約250名、併せて約2750名程度を想定しており、約250食分の余裕は確保している。

問 建設計画地の周辺一帯ではリニア建設に関連した田富北小学校の移転もある。これらも勘案する中で、給食センター整備事業の計画に対する進捗見込みは。

答 不測の事態が生じない限り、ほぼスケジュール通り進められる見込み。必要に応じて議会へも報告する。

討 論

【反対】

自校方式の継続を訴える立場から反対。田富北小学校の給食施設はリニア建設に伴う移転補償の対象となっている。一方、田富小・中学校の給食センターは老朽化が進み早急な対応が必要で、整備計画を田富小・中学校用の学校給食センターへの変更するよう提案する。

【賛成】

これまでも慎重に調査・研究を重ねる中で事業に係る案件を審議してきた。直近の関係する補正予算は反対も無く可決された経緯を鑑みると、既に事業が進んでいる状況での反対には矛盾がある。国からの交付金が受け難い状況下、交付決定された機会を逃し、強引に計画変更することは市の財政状況を悪化させる要因にもなる。

特集 学校給食センター

学校給食センター整備に関するこれまでの経緯

- ◆平成22年、田富小・中学校給食施設の老朽化や給食施設全体の維持管理面に対する課題を鑑み、教育委員会より学校給食施設検討委員会へ学校給食施設の在り方について諮問がされる。
- ◆平成23年、計8回の審議と4カ所の先進地視察を経て「将来、市内すべての学校給食を共同調理することは可能であり、なるべく早く新基準に合致した給食センターを建設することが望ましい」とする答申が出される。
- ◆教育委員会では答申後、リニア中央新幹線ルートが田富北小学校上になり計画の見直しが必要になる場合を考慮し、給食センターの実施計画を見合わせることにした。
- ◆平成27年、田富・玉穂・豊富の各3地区に給食センターを建設する整備案を再検討するよう、「中央市学校給食センター整備に関する計画等の策定に係る請願」が提出される。現施設の視察や担当課からの聴取など調査・研究・協議を重ねた結果、不採択となる。
- ◆平成28年第4回定例会で学校給食センターの基本設計業務委託および建設用地の取得費用を含む補正予算が可決。
- ◆平成29年第1回定例会で学校給食センター建設工事および外構工事の実設計業務委託が当初予算に計上され、可決。
- ◆平成29年8月の第2回臨時会で厨房機器調達に関する補正予算が可決。



老朽化した田富小中学校給食センターを視察(平成27年5月)

センター化のメリットって何？

- ◎集中管理により、事務管理・労務管理・衛生管理の合理化が図れます。
- ◎調理業務の完全分業や、調理・洗浄作業への大型・自動化機器の導入により、国の基準に適合した衛生管理や作業の効率化によるコスト削減が可能となります。
- ◎アレルギー対応調理室設置し専任調理員配置することで、除去食の対応が可能となります。

土木費

●道路橋梁維持事業	8,419万円
●橋梁長寿命化修繕事業	5,604万円
●田富玉穂大津線道路整備事業	2億5,449万円
●市道 3169 号線歩道整備事業	1億224万円
●市総合防災公園建設に係る都市公園建設事業	7億3,027万円

消防費

●甲府地区広域行政事務組合負担金事業	4億5,100万円
●消防施設整備事業(可搬ポンプ積載車両の購入等)	1,427万円
●女性消防隊装備一式購入事業	107万円

教育費

●準要保護児童就学援助事業	2,731万円
●リニア建設に伴う田富北小学校移転整備事業	4,967万円

特別会計 総額71億3055万円 (対前年度比12.3%減)

会計名	予算額	増減率
国民健康保険特別会計	31億6,263万円	▲17.6%
後期高齢者医療特別会計	2億6,213万円	7.9%
介護保険特別会計	20億1,747万円	5.5%
地域包括支援センター特別会計	1,578万円	16.2%
簡易水道事業特別会計	1億8,797万円	▲12.5%
下水道事業特別会計	9億7,231万円	▲27.7%
農業集落排水事業特別会計	4億1,740万円	59.3%
田富よし原処理センター事業特別会計	9,486万円	14.9%
合計	71億3,055万円	▲12.3%

平成30年度上水道事業会計予算

	予算額	増減率
収益的支出	2億7,102万円	▲2.3%
資本的支出	1億2,119万円	▲68.0%

討 論

【反対】

下水道使用料の引き上げに伴う予算が含まれている。下水道法等において規定される公共的な目的を担うことは重要であり、そのために公費を当てることは当然。市民の負担増となる下水道使用料の値上げをやめるよう求める。

骨格予算として編成

一般会計 総額 **147億5,232万円** 前年度比**14.6%の増**

平成30年第1回定例会が2月21日から3月14日までの22日間の会期で開催されました。条例案件15件、平成29年度補正予算9件、平成30年度予算10件、人事案件1件、その他6件が提案され、審議されました。平成30年度一般会計予算は、市長選を控えた骨格予算【※】であったものの、昨年からの大型継続事業が増えた影響で過去最大の規模となりました。

【※】骨格予算… 予算編成時に市長選などで政治的な判断が出来ない場合、人件費など最低限の必要な経費を計上して編成する予算。選挙後に市長の意向を反映させた予算を追加補正します。

おもな事業

総務費

●庁舎整備事業	1億9,466万円
●行政事務電算化事業	4億1,176万円
●中央市洪水ハザードマップ作成事業	978万円
●防災対策室映像音響設備導入事業	5,519万円

民生費

●私立保育所等整備事業（私立幼稚園の全面改修工事に伴う補助金）	3億9,021万円
●保育園施設整備事業（豊富保育園外構整備等）	3,528万円
●豊富健康福祉センター運営事業（温泉加圧ポンプ・ろ過装置入替工事等）	2,234万円
●生活困窮者自立支援事業（子どもの学習支援事業等）	1,566万円

衛生費

●母子検診事業	3,373万円
●総合健診事業	4,258万円
●環境基本計画策定業務委託事業	482万円
●塵芥し尿処理事業	1億2,955万円
●中巨摩広域事務組合負担金事業	2億1,060万円

農林水産業費

●道の駅とよみ管理運営事業（トイレ改修工事等）	3,779万円
●土地改良施設等維持管理事業	3,773万円
●土地改良施設等基盤整備事業	1億6,364万円

商工費

●産業立地助成事業	7,286万円
●中央市ふるさとまつり事業	1,100万円
●観光振興事業（スイートコーンマラソン&ウォーク、桃と桜のサイクリング）	350万円

平成29年度一般会計補正予算

6億303万円を追加

総額161億6,846万円に

3月定例会では、会期中に国の補正予算において学校給食センター整備事業に係る平成29年度交付金の追加交付が決定されたことに対応するため、一般会計補正予算(第7号)を可決後、直ちに補正予算(第8号)が提出・可決されました。

●平成29年度一般会計補正予算(第7号)

⇒ 2億6,797万円を減額

おもな内容 支出見込みや事業費、交付金額の確定等による減額

●平成29年度一般会計補正予算(第8号)

⇒ 8億7,100万円を増額

おもな内容 国からの交付金の前倒し交付決定に伴う、学校給食センター施設整備事業工事請負費の増額



学校給食センター建設予定地(田富北小学校東側)

平成29年度特別会計補正予算

会計名	補正額	総額
国民健康保険特別会計	▲1億9,715万円	37億6,637万円
後期高齢者医療特別会計	▲175万円	2億4,162万円
介護保険特別会計	30万円	20億5,747万円
簡易水道事業特別会計	86万円	2億3,257万円
下水道事業特別会計	▲5,994万円	12億9,745万円
農業集落排水事業	3億1,619万円	5億7,817万円
上水道事業会計【収益的支出】	12万円	2億7,776万円

おもな条例改正

第7期介護保険事業計画に基づき、介護保険料等が改定されます。

●介護保険条例の改正

【おもな改正内容】

第7期介護保険事業計画における3年間（平成30～32年度）の介護保険給付費の見込み額に基づき、必要な保険料額が算出されます。年額は被保険者の保険料率の区分に応じて定められます。



【反対】

多額ではないが保険料の引き上げが行われている。保険料負担が重いという声が多くある中、特に高齢者にとっては減ってきている年金からのさらなる負担となり、生活を直撃する。これ以上の負担増はすべきではない。

●市営住宅条例の改正

【おもな改正内容】

市営住宅について、省令で定められた方法によって把握した情報から、認知症等で収入申告などが困難と認められる方の家賃を規定に沿って算出できるようになります。

●職員給与条例、特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例、議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

【おもな改正内容】

人事院勧告及び山梨県人事委員会の給与に関する勧告等に基づき、職員の給料月額や扶養手当の額などを改正しました。また、職員の給与改定等を鑑み、常勤の特別職や議員の期末手当の支給率を改正しました。

契約締結

庁舎整備事業における増設庁舎の建設について、建築主体・電気設備・機械設備3件の契約について、それぞれ議決しました。

【契約概要】

①建築主体工事

〈契約の相手〉 早野組・齋藤建設・依田工務店 中央市増設庁舎建築主体工事共同企業体
〈契約金額〉 11億2,104万円

②電気設備工事

〈契約の相手〉 伸電工業・タツミエンジニアリング 中央市増設庁舎電気設備工事共同企業体
〈契約金額〉 3億456万円

③機械設備工事

〈契約の相手〉 雨宮工業・日昇総合設備 中央市増設庁舎機械設備工事共同企業体
〈契約金額〉 2億1,580万5,600円

※契約の方法は3件ともに事後審査型条件付き一般競争入札

人事案件

教育長の任命 田中 正清氏（東花輪）

平成30年3月31日の任期満了により、現在の教育長が再任されました。

平成30年第1回定例会審議結果

○賛成 ×反対 (河西 茂議長を除く)

種別	案件名	副議長	フォーラム							公明党	日本共産党	無所属		結果				
		井口 貢	山本 国臣	田中 一臣	福田 清美	田中 健夫	伊藤 公夫	名執 義高	小池 章治	金丸 俊明	斉藤 雅浩	田中 輝美	田中 清		木下 友貴	山村 一	宮川 弘也	関 敦隆
条例案件	・市職員の育児休業等に関する条例中改正の件																	
	・市職員給与条例中改正の件																	
	・特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例中改正の件																	
	・市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○
	・特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件																	
	・手数料条例中改正の件																	
	・市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例中改正の件																	
	・介護保険条例中改正の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	-	○
	・指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件																	
	・指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正の件																	
	・指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	○
	・市営住宅条例中改正の件																	
	・都市公園条例等中改正の件																	
	・指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例制定の件																	
・指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例中改正の件																		
平成29年度補正予算	・一般会計補正予算(第7号)	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	・国民健康保険特別会計補正予算(第2号)																	
	・後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)																	
	・介護保険特別会計補正予算(第3号)																	
	・簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	○
	・下水道事業特別会計補正予算(第3号)																	
	・農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)																	
	・上水道事業会計補正予算(第2号)																	
	・一般会計補正予算(第8号)	○	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
平成30年度当初予算	・一般会計予算	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	-	○	
	・国民健康保険特別会計予算																	
	・後期高齢者医療特別会計予算																	
	・介護保険特別会計予算	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	-	○	
	・地域包括支援センター特別会計予算	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	
	・簡易水道事業特別会計予算																	
	・下水道事業特別会計予算																	
	・農業集落排水事業特別会計予算	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	-	○	
	・田富よし原処理センター事業特別会計予算																	
・上水道事業会計予算	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○		
その他	・道路線認定の件																	
	・道路線廃止の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	
	・道路線変更の件																	
	・契約締結の件																	
	・契約締結の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事	・教育委員会教育長の任命について同意を求める件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	

※ハイフン(-)は欠席により採決には加わっておりません。

第2次長期総合計画スタート

市長の

行政報告

3月
定例会

各施策の進行状況

コンビニ等における
証明書の交付

マイナンバーカードの使用で、30年1月16日からは本籍地が本市にある市外在住者にも、戸籍関連の証明書の取得ができるようになりました。

高齢者保健福祉計画
第7期介護保険事業
計画の策定

策定懇話会の開催やパブリックコメントを実施し、計画の策定作業を進めています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市民や関

中央市長 田中久雄

係機関の協力をお願いします。

防災協定の締結

新たに災害時の被害調査の支援を受ける協定、無料法律相談会を開催する協定、地域の安全安心に関する情報提供を中心とした協定を締結し、これまで56件の防災協定を締結しました。

リニア中央新幹線

市内の中心線測量が終了しました。県のリニア駅周辺整備も踏まえ、効果を最大限に生かしたまちづくりを、県や近隣自治体と連携し、市の魅力を高める施策を展開していきます。

学校給食センター
の建設

夏ごろから工事着手を予定し、31年の2学期から稼働できるよう進めています。

田富北小学校の移転

基本設計が昨年6月に終了し、現在、開発設計・仮校舍設計などを進めています。仮設校舎の運用は、31年の2学期から開始します。

豊富小学校の
建て替え等

基本設計・実施設計が終了し、夏ごろから仮校舎の設置を予定しています。31年のゴールデンウィーク明けごろから仮設校舎の運用を開始します。

豊富保育園の
大規模改修等

大規模改修工事を実施しており、7月末に終了する予定です。出入り口の拡幅等の外構工事を、30年度に実施していきます。

田富玉穂大津線の
道路整備事業

道路改良工事の全体延長580mは、29年度に延長200m・幅員12mを工事着手し、30年度に第2工区として延長240m・幅員12mの工事を予定しています。

市庁舎整備

敷地外駐車場整備工事は30年8月末、増設庁舎建築工事は31年2月末完成に向け工事を進めています。



施設改修により0歳児保育をスタートさせた豊富保育園

Q リニア開通に向けた街づくりは

A 積極的に取り組む

金丸 俊明 議員

方針を定めている。県が1月に設置した「リニア環境未来都市創造会議」の本部委員として、市としての考えを積極的に提言していく。

② 29年度策定した第2次中央市長期総合計画や、30年度から見直す都市計

画マスタープランに反映させ、まちづくり計画を推進していきたい。

③ 県の都市計画と整合性を図る中で検討する。

【関連質問】

▼ 齊藤雅浩議員
▼ 名執義高議員



リニア駅予定地周辺から見渡す中央市

金丸議員 ① 山梨県の方
向性について、本市のと
らえ方は。

② 中央市リニア活用基本
構想に基づく今後の計画
は。

③ 開通を見据えた土地利
用の受け皿は。

市長 ① 山梨県はリニア
駅近郊の目指すべき姿に
ついて、定住・産業・エ
ネルギー・景観・観光交
流の5つの視点から整備

Q A

中央市幹線道路網計画は

予定通り進行させる

齊藤 雅浩 議員

齊藤議員 ① 幹線道路網
計画について。

② 短期計画3路線の進捗
状況と今後の計画は。

③ 整備路線の見直しと、
田富西通り線を南進する
田富南北道路の早期実現
の可能性は。

都市計画課長 ① 短期・
中期・長期の段階的な整
備計画を策定し、毎年度
庁内で進捗状況を確認。
都市計画課が計画管理し
ている。

② 東花輪駅から田富玉穂
大津線までの路線は29年
度完了済み、東花輪駅踏
切から市川三郷線までは
31年度完了予定、医大南
部土地地区画整理事業地か
らの玉穂中央通り線は34
年度完了予定。

③ 短期計画が完了後、予

定通り5区間の整備に着
手する。

【関連質問】

▼ 福田清美議員
▼ 名執義高議員



南への延伸が望まれる田富西通り線

- 名執議員** ①種子法廃止の影響は。
- ②農業技術センター試験場の運営や農業普及員制度がどう変わるか。
- ③種子の多様性確保の必要性について。
- ④中央市の在来種や伝統的な種について。
- ⑤種子事業の民営化問題について。
- ⑥遺伝子組換えやゲノム編集技術について。
- ⑦公共財として日本の種

Q 生物多様性農業の推進は

A 地域全体で取り組む

名執 義高 議員



排水路改修工事のためのメダカ救出大作戦Ⅱ
(中央市野生のメダカ生息地)

子を守る条例の必要性は。⑧伝統的農業と本来の競争力のある農業とは。

市長 ①生産コストが種子価格に跳ね上がることによる食料価格への影響や、中小農家の廃業化の加速などが想定される。

②県では従来通り変わらないとしている。

③公的支援による種子確保と育成は今後も必要と考える。

④種子法には該当しないが、世代を超えて種を守り育成してきたえびイモがある。

⑤利便性と効率性が優先され、種子の入手が困難

となることも否定できない。

⑥既に近い技術は使われているが、これらには化学肥料や農薬が必須となり、土壌等への弊害も認識する必要がある。

⑦地域資源として品種の保存と育成に関わり、地域市民へ還元する活動も検討する必要がある。

⑧意欲的な集团的農家や農業法人による付加価値対策と、教育ファーム等活動の醸成を同時に進めることで、競争力を持った農業が構築できると考える。

名執議員 ①生物多様性農業の現状と生態系の保護について。

②メダカを生かした農業の在り方について。

農政課長 ①流通米として生産する各種形態を中心に可能な限り支援協力を行いたい。

②市内在来自然農法も持続可能にできるよう、関係者・消費者・行政が一体となり地域で取り組むことが必要。

渡辺議員 ①中央市の学校教育における、がん教育の取り組みは。

②がん・障がい者が無理なく働ける職場の意識改革は。

教育長 ①小学校6年生の体育の授業で学んでいる。中学校では保健体育の授業で、生活習慣病・喫煙・飲酒・薬物乱用とともに学習。

総務課長 ②健診の実施、代替職員の配置、管理職の意識改革等、職場環境改善に努めている。

渡辺議員 ①市民が利用しやすい公共施設は。

②児童館の状況は。

管財課長 ①玉穂総合会館は、ユニバーサルデザインの要素を取り入れている。

Q 市のがん教育は

A 知識と配慮の両面に留意

渡辺 亨 議員

子育て支援課長 ②29年度内には、市内11児童館の今後の方向性について施設検討委員会に報告する。



ユニバーサルデザインが取入れられたトイレ(玉穂総合会館)



中央市が誇るスイートコーン（ゴールドラッシュ）

Q A

農業再生へ次の一手は

施設野菜団地化を推進

田中 清 議員

田中議員 ①農業のブランド化について。新たな農業戦略は。

②「農と食」戦略会議は。**農政課長** ①農地の再集団化、出荷体制の再構築化と共選システムを取り入れた協業化、施設野菜団地化を推進したい。
②個別農家の経営不安定化が加速している中、今後は農業基盤となる圃場整備農地の集約と集団化を図り、成功例等を活用した情報発信にも努める。

【関連質問】
▼福田清美議員
▼名執義高議員

A Q

保育園の待機児童は

希望者は100%入園

木下 友貴 議員

木下議員 ①市が考える待機児童の定義は。

②市立保育園の入園状況は。

子育て支援課長 ①保護者が求職活動中であること。

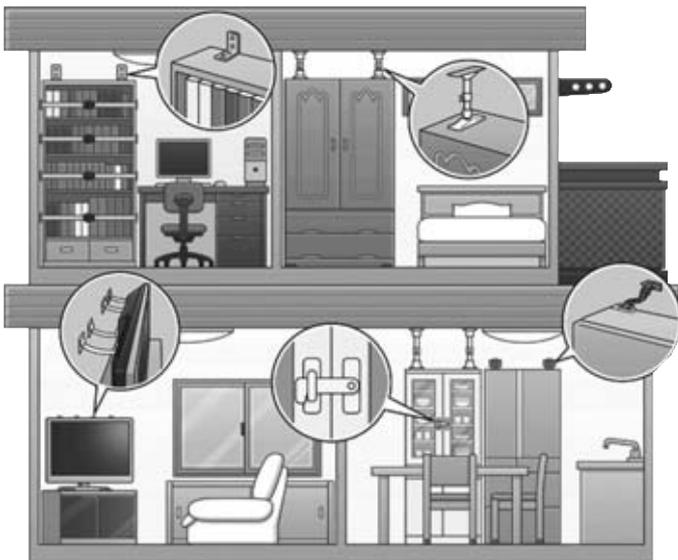
危機管理課長 ①市民一人ひとりの備えと地域防災意識の向上を図り、地域住民の協力によって、命を守り抜く災害に強い

と。広域利用の希望があるが、利用できない場合は、居住する市町村で待機児童とする。特定の保育所限定の待機は、待機児童に含めない。育児休業中の保護者が復職に関する確認ができる場合は待機児童とする
②入園希望者については100%の入園率。

木下議員 ①家具固定による被害軽減策は。

②災害時の救急医療対策は。

③中巨摩医師会との連携について。



家具を固定し減災対策を

【関連質問】
▼福田清美議員
▼関 敦隆議員

街づくりを進める。**健康推進課長** ②3カ所の医療救護所に医療救急セットを合計6セット配置。防災倉庫の建設や医療救護所のライフラインも確保している。
③災害時の救護活動に関する協定締結した。



大阪で開催された移住・定住セミナー

Q 空き家対策と利活用は A 対策計画を策定した

田中 輝美 議員

- 田中議員** ①相談窓口への相談件数と内容は。
- ②「特定空家」の認定と対応は。
- ③高齢者・低所得者への活用は。
- ④子育て世帯への移住促進策は。
- ⑤空き家バンクの登録状況は。
- 政策秘書課長** ①2月末現在、相談数は41件。草木の繁茂、建築物の倒壊・損傷、ごみの不法投棄が主な相談内容。
- ②立ち入り調査し、周辺への影響・切迫度を判断し認定する。認定後は、助言・指導、勧告、命令、行政代執行を順次実施する。
- ③④29年10月、住宅セーフティネット機能強化のための法律が施行された。制度活用の啓発に努める。
- 商工観光課長** ⑤登録物件は1件、利用者登録は18人。これまで2件が成約済み。今後は登録物件を増やすよう努める。

総務教育常任委員会

審査ポイント

大型事業を控え、財政状況の見直しは

職員給与条例の改正

〈総務課〉

問 保育士は人材不足だが、臨時職員の賃金は今後上げていくのか。

答 ここ3年間賃金を上げていくが採用は厳しい。近隣自治体の状況を考慮し検討していく。

問 法改正により、雇用期間の定めがある社員は通算5年経過後に、面接を実施して無期労働契約に転換されることとなった。本市臨時職員にも関連するののか。

答 地方公務員法の改正で、臨時職員の保育士が認められなくなる。調理員も同様。今後は会計年度任用職員として1年ごとの雇用形態にする方向で検討する。

平成29年度一般会計補正予算

〈政策秘書課〉

問 ふるさとづくり応援

援寄附金事業の主な減額理由は。

答 新商品を加え努力をしたが伸び悩んだ。夏場の商品がうまくマッチングしなかった反省もあり、29年度に向け新商品の開発等に取り組む。

問 リニア沿線自治体では市町村振興資金の増額を県に要望しているが、本市の状況は。

答 市町村振興資金は元利償還金の50%が補給される有利な起債だが、償還期間が10年と短かく、1年当たりの償還額が多額となるため、今後の財政状況を踏まえ慎重に検討する。

問 財政調整基金の29年度最終残高見込み額と、今後の大型諸事業を控えての見直しは。

答 28年度末残高は約35億4千万円。29年度2月補正時点で31億

2、600万円。今後は14～15億円を見込む厳しい状況で、国・県の交付金や有利な起債を選択するなど財源確保に努める。

〈教育総務課〉

問 リニア建設に関連する公共施設移転の補償費はどんな時期に決定されるのか。

答 移転に伴いグレイドアップが生じるものはその時点で協議する。事務費の負担については、事業費全体に対する割合を決めて進める。

問 給食センター施設整備事業を2億4千万円計上しているが、29年度末のこの時期で支出はできるのか。

答 現在実施設計をしており3月中に完成予定。工事は30年度に契約する予定で、継続費として3カ年度で事業を実施する。

厚生常任委員会

審査ポイント

インフルエンザ大流行
保険給付費の動向は

中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

〈高齢介護課〉

問 指定療養通所介護事業所の利用定員が増えると、必要な介護士も当然増えるが、現状は人材不足と聞いている。対策には市も関わるのか。

答 市単独で特別な措置はない。国の処遇改善加算補助金があり、給料のかさ上げをした事業所に加算措置している。

問 共生型地域密着型サービスにより、施設において障がい者や高齢者が共生できる体制になるが、今後の見通しは。

答 各事業所より参入していただくが、普及のため情報提供を図り参入を促していく。

平成29年度一般会計補正予算

〈健康推進課〉

問 母子健診事業で、妊婦の健診件数が減少した要因は。

答 28年度上半期の実績により当初予算計上したが、妊婦

数が見込みより40人ほど減少した。健診内容は14回の健診や検査など多岐に渡るため、多額の減額となった。

平成29年度国民健康保険特別会計補正予算

〈保険課〉

問 29年度はインフルエンザが猛威を奮っているが、療養給付費の動向は。

答 1月時点で約12億3千万円と前年同期と比べ約2千万円の増加。中北保健所管内では早い時期にインフルエンザが大流行した。本市でも学級閉鎖があり、給付費の増加が見込まれる。

問 療養給付費は現在の予算額の範囲で賄えるのか。

答 今後の動向は不明確だが、不足時は国保財政調整基金の積み立てから補てんする。

問 出産育児一時金は、該当者の見込み人数等の説明を。

答 28年度は32件、29年度は18件でありこの分を減額補正した。

産業土木常任委員会

審査ポイント

国からの交付金が減額、事業への影響は

市営住宅条例中改正の件

〈建設課〉

問 収入申告や報告の請求に応じることが困難な入居者の認定方法は。

答 一例として医師の診断書や関連する手帳などから認定し、協議の場を設け決定する。

平成29年度一般会計補正予算

〈建設課〉

問 社会資本整備総合交付金の減に伴い、道路橋梁費について大きな減額補正をしているが、交付金が減った理由は。

答 29年度実績は、県全体で要望額に対して50%程度が減額された。本市は要望額の20%程度の交付にとどまった。

問 交付金の減は国や県への要求が足りないのか。

答 国には市長・副市長と共に何度も赴いて要望書を提出した。29年度は約1、900万円の追加交付があった。来年度も同様に要望活動を行う。

〈都市計画課〉

問 社会資本整備総合交付金

の減により事業を減らす状況。財源不足の場合の事業実施は。

答 起債等での対応や事業規模の縮小などを検討する。29年度も玉穂中央通り線整備事業では財源不足から建物補償調査を30年度に見送った。

〈商工観光課〉

問 スイートコーンマラソン&ウォークの参加費の内容は。

答 山の神チャレンジコースは大人3千円、里山エンジョイコースは2千円で、小中学生は1、500円。頂上や千本桜入口等に休憩所を設けるが、山の神コースはスタッフも多く休憩所も設けるので費用を分けた。各部門とも上位6人を表彰。ゴール地点でもてなしを計画しており、それらの費用に充てる。

問 イベントの募集方法は。

答 市HPやランネットなどの受付サイトより募集中。今後は東京・大阪の移住定住支援センターや、山梨中央銀行などとも提携しPRしていく。

予算特別委員会

平成30年度中央市一般会計予算
〈総務課〉

問 LED化による市管理の
防犯灯の電気料削減実績は。

答 従来、約1千万円だった
ものが29年度は約800万円。
30年度は約560万570万
円を見込み予算計上した。
ピーク時と比較すると約半額
に削減した。

〈政策秘書課〉

問 HPを本年3月よりリ
ニューアルしたが、ネット等
を使えない市民に対する情報
周知の考えは。

答 新たなHPにはツイッ
ター、フェイスブック、ライ
ンなどのSNSを取り入れる
ことで機器を使用する市民に
向け幅広い情報発信ができる。
ネットを使用しない市民には、
広報紙や防災無線等を通じて
情報入手をしていただきたい。

〈危機管理課〉

問 防災施設整備事業の備蓄
用飲料水入れ替えについて、
古い水の処分は。

答 基本は5年が保存期限だ
が、消費期限が迫るものは会

議やイベント等で使うよう周
知し、食品ロスをなくす取り
組みを考えている。

問 洪水ハザードマップ作成
にかかる基本的な考えは。

答 本市に影響を及ぼす河川
は、国管理河川の釜無川・笛
吹川、県管理河川の荒川・芦
川・滝戸川・滝沢川が指定河
川であり、国県の特種デー
タを借用して最悪を想定した図
面を作成する。洪水による浸
水状況等も個々の場所により
異なるため、詳細な避難情報
を提供して対処していくこと
がマップ作成の主な目的。

〈財政課〉

問 臨時財政対策債が占める
市債構成比は39・8%と高い。
補てんも見据えた今後の返済
計画について説明を。

答 臨時財政対策債は地方交
付税で足りない部分を補てん
する起債。元利償還金の全額
は基準財政需要額に算入され
るため、後年度に国から全額
交付税算入される見込み。

〈環境課〉

問 一般住宅地内の枯草が多

い土地について対策は。

答 所有者による管理が基本
だが、苦情がある場合は農地
なら農政課、宅地なら環境課
が対応し所有者に連絡してい
る。

問 ゴミ減量化に対する取組
みの効果は。

答 28年度の家系系一般廃棄
物の総量は約7、920トで
前年度比3・4%減。内訳は
可燃ゴミが2・2%、不燃ゴ
ミが2・8%、粗大ゴミが
7・6%、資源ゴミが7%の
減。環境衛生委員やエコライ
フ推進員等による取り組みや、
小型家電リサイクルの影響が大
きい。

〈教育総務課〉

問 子どもの貧困対策に対し
ての予算計上は。

答 子どもの未来応援交付金
による貧困対策推進計画を現
在策定中。現在は福祉課によ
り、自立支援交付金を活用し
フードバンク山梨が田富総合
会館で行う子どもの学習支援
等を実施。今後は計画に基づ
く支援を実施していく予定。
問 豊富小学校校舎建設のス
ケジュールは。

答 6月以降に仮設校舎を発
注し、年度内に完成予定。仮
設校舎への引っ越しは31年の
ゴールデンウィーク期間中を
予定。その後3カ月程度で解
体し、年末に新校舎を建設発
注して工事に入る。33年の
ゴールデンウィーク中に引っ
越し予定。

〈福祉課〉

問 生活困窮者自立支援事業
について、教育委員会が進め
ようとしている困窮者支援に
もつなげていただきたい。生
活保護世帯以外の準要保護者
への支援は。

答 教育委員会で準要保護者
への調査をする中で、取り入
れていきたい。

〈子育て支援課〉

問 第2子以降の3歳未満児
保育料無料化について、市は
独自に満3歳を越した年度内
分も条件により補てんしてい
るが、該当者数と補てん金額
は。

答 29年度は20人、230万
円を見込んでいる。

予算特別委員会

〈健康推進課〉

問 地域自殺対策緊急強化事業の内容は。

答 保健師や雇用している臨床心理士による相談を実施している。保健師は随時対応しており、臨床心理士による相談日は月に2回、午後から4名まで受付対応。他に雇い上げ保健師による電話相談日を月1回設けて対応している。

〈建設課〉

問 路面下空洞化調査は、通路など特別な道路を優先して調査すべきでは。

答 内容を精査し重要な箇所から検討する。

〈都市計画課〉

問 総合防災公園の状況は。

答 29年度は詳細設計中で年度末には完成予定。

平成30年度国民健康保険特別会計予算

問 保険税算定は4方式から3方式となるが、加入者の税額の増減見込みは。

答 所得や資産の関係で全員

が下がるわけではないが、試算では約70%の加入者が前年度と比べて下がる見込み。

平成30年度中央市下水道事業特別会計予算

問 公共下水道の工事の進捗状況は。

答 29年6月末時点で共用開始区域は約490・5鈔。整備率は事業計画区域で約81%、全体計画区域で約58%。



現地視察報告

平成30年3月9日(金)

①市道田富I-6号線（東花輪駅前の北西）

◆改良事業が完成した東花輪駅前の北西を通る市道田富I-6号線を視察し、都市計画課から状況説明を受けました。改良前は車や朝夕の通勤時に駅を利用する歩行者および送迎車、バイク、自転車が錯綜し危険な状態でしたが、歩道が設置され、道路が整備されたことで、市民の皆さまが安心・安全に利用できるよう改善されたことを確認しました。



整備された市道田富I-6号線

②圃場整備したサントリーのワイン用ぶどう農場（豊富地区の王塚古墳周辺）

◆サントリーの担当者に案内いただき、圃場整備したサントリーのワイン用ぶどう農場の概要について説明を受けました。ワインに適したぶどう栽培のためには水を多く吸いすぎないことが必要で、根があまり広がらないためのシートが設置されていました。今後は水と養分を適切量与える設備を整えていくそうです。また、草を生やさないためのシートも設置され、大規模で効率的な農業を可能にするシステムが着実に構築されている様子を視察しました。今後、予定では約5,000本の苗を植えつけ、3年目からの収穫を見込んでいるそうです。本市における農業の在り方に対するモデルケースとしての可能性を感じる現場でした。



サントリーのワイン用ぶどう農場を視察

リニア中央新幹線対策特別委員会

3月2日に開催されたリニア中央新幹線対策特別委員会では、リニア交通政策課より沿線自治会とJRとの協議等進捗状況や、小井川駅周辺の駐輪場等整備の概要について説明を受けました。委員からは環状線とリニアルートに挟まれる土地へのJRからの補償に係る状況確認や、歩行者の安全確保について意見が出されました。

庁舎整備特別委員会

3月2日に開催された庁舎整備特別委員会では、増築庁舎の建設や既存庁舎改修の実施設計に向け、市民が広く集う憩いの場として市内を一望する展望スペースの設置を要望する声が挙がり、意見が交わされました。リニア開業も見据える中、展望スペースについては議会内で継続的に調査・研究することが確認されました。

平成30年6月定例会の予定

第2回定例会は、次のとおりの予定となります。お気軽に、傍聴においでください。

6月7日(木)	午前10時	開会	18日(月)	午前10時	一般質問
11日(月)	午前9時30分	総務教育常任委員会	19日(火)	午前10時	一般質問
12日(火)	午前9時30分	厚生常任委員会	21日(木)	午前10時	閉会
13日(水)	午前9時30分	産業土木常任委員会			

※日程等は定例会前の議会運営委員会で決定されます。変更される場合がありますのでご了承ください。

●議会は誰でも傍聴できます。(傍聴席36席)

なお、本会議は田富庁舎1階ロビーでテレビ放映します。お気軽に、傍聴においでください。

議会だよりの表紙写真を大募集!!

今年度のテーマは
「市内のイベント」です!

あなたの写真が
表紙をいろいろります。

宛
先

〒409-3892

中央市白井阿原301-1

中央市議会事務局

e-mail: gikai-boshu@city.chuo.yamanashi.jp



※詳細は議会情報のHPをご覧ください。

http://www.city.chuo.yamanashi.jp/gyosei/gikai_info.php





市民の談話室



新町第2
浅野 理沙

春に想う

気候も冬から春へ変わり躍動する季節になりました。この時期、我が家にも小さな春がやってきました。長女が小学校へ入学しました。初めて幼稚園に通っていたころと比べると、体もだいぶ大きくなり会話も大人びてきて、私と対等に会話できるまで成長してきました。本当に子どもの成長には日々驚かされるばかりです。ここまでになるには、多くの方々のサポートがあり感謝しています。

この冬インフルエンザに2度感染し大変な思いをしたことを思うと、健康第一に小学校で元気に楽しく学んでいけたらと思います。

4月から5月に見る風物詩、空に泳ぐ鯉のぼりをあまり見ることも少なくなりましたが、悠々と空に泳ぐ姿を見ると親御さんの子どもの成長を願う心を感じます。日々の生活の忙しさに忘れがちな大切なことを思い起こされる風景でもあります。大空に泳ぐ鯉のぼりのように、わが子の成長を願い、これからの日々を楽しんで過ごしていきたいと思う季節でもあります。

編集後記

メダル獲得が過去最高となった平昌オリンピックが終わり、選手の健闘に私たち国民は勇気と喜びをたくさんいただきました。3月議会も閉会し、平成30年度の予算は過去最大のものとなります。庁舎整備や給食センター建設、リニア建設に伴う学校の建て替え等々、大きな事業が目白押しとなっています。次世代へ希望が持てる街づくりのために、市議会といたしましても、しっかり協議を進め、皆さまのご意見を市政に反映し



木原
上野いつ子

山梨に移り住んで…

平成22年2月、私たち家族は東京都多摩市から木原（豊富）に移り住んだ。山梨は夫の単身赴任先でもあり、毎月のように山梨に足を運び山梨の自然環境に親しんだものだ。“山梨に移住したい！”という思いは少しずつ膨らみ、私たちは人生の一大決心をした。ただ一つ心配事があった。それは、娘が“難治性痙攣性疾患”という病気をもち、それに伴う知的障害を抱えていたからだ。生まれてすぐから大きなけいれんを引き起こし、入院することもしばしばだった。やっと障がい者の通所施設で働くことになった娘の人生を、親の都合で奪ってしまってもいいのだろうか？という危惧。それでも、私たちは入念な準備をして移住に踏み切った。それは賭けのようなものだった。移住して9年目、幸いなことに娘は山梨での生活を気に入り、元気に障がい者の事業所に通所している。

南アルプスの山々、八ヶ岳の美しい稜線は昔からの憧れだ。毎年蛍が飛び交い川べりにはクレソンが育つ環境。野菜や果物を頂くことも多い。何より人情がすばらしい山梨での生活である。私たちも心豊かに力強く、命の終焉までの時を刻んでいきたい…。

ていけるよう努力してまいります。これからも皆さまのご意見をお聞かせ下さい。

[田中 清]

議会広報編集委員会

- | | |
|------|-------------|
| 委員長 | 田中 清 |
| 副委員長 | 木下 友貴 |
| 委員 | 渡辺 亨 小池 章治 |
| | 名執 義高 福田 清美 |